

Title	東日本大震災に起因する急激な事業環境変化が東京電力の大卒事務系若手・中堅社員のリテンションに及ぼした影響について
Sub Title	
Author	北澤, 一哉(Kitazawa, Kazuya) 齋藤, 卓爾(Saito, Takuji)
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2015
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2015年度経営学 第3041号
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002015-3041

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程

学位論文（ 2015 年度）

論文題名

東日本大震災に起因する急激な事業環境変化が東京電力の大卒事務系若手・中堅社員の
リテンションに及ぼした影響について

主 査	齋藤 卓爾 先生
副 査	大林 厚臣 先生
副 査	林 洋一郎 先生
副 査	

学籍番号	8 1 4 3 0 3 8 8	氏 名	北澤 一哉
------	-----------------	-----	-------

論文要旨

所属ゼミ	齋藤 卓爾 ゼミ	学籍番号	81430388	氏名	北澤 一哉
(論文題名) 東日本大震災に起因する急激な事業環境変化が東京電力の大卒事務系若手・中堅社員の リテンションに及ぼした影響について					
(内容の要旨) 2011年3月11日に発生した東日本大震災に起因する福島第一原子力発電所の事故以降、東京電力では事業環境の急激な変化を受けて多くの大卒事務系若手・中堅社員が退職した。本修士論文では、大震災以降退職した東京電力社員に対するインタビューを通じて、震災後に大卒事務系若手・中堅社員が退職という意思決定を行った背景にどのような影響があったかについて検証した。また、震災発生以降も退職しないと意思決定した在職中の社員に対してもインタビューを実施することで両者の比較検証を行い、どのような要因が退職・在職を判断する大きな分岐点になったのかを明らかにした。それにより、最終的に東日本大震災に起因する事業環境変化が東京電力の大卒事務系若手・中堅社員のリテンションにどのような影響を及ぼしたかについての示唆を得た。本研究のインタビューを通じた実証研究の結果、東日本大震災以降、会社に残り続ける環境制約が相対的に低下する中で、個々人の働く価値観と担当する業務の一致がいかに関れたかが退職の意思決定に大きく影響したことが判明した。特に、震災後に異動等を通じてより自身の価値観と担当業務の一致が図れる改善がなされなかった場合、震災以降の仕事環境面の悪化に対するプラス面の補填ができずに退職判断が強まる傾向が観察された。従って、企業としては、大震災発生以降、これまで以上に若手中堅社員の働く上での仕事の価値観と担当業務のギャップを埋めるような対応をソフト面・ハード面で意識的に行っていく必要があるものと考ええる。また、インタビューを通じて、ほとんどの社員は定年まで働くことを前提に入社しており、これまでの会社生活を通じて企業への帰属意識を高めた社員は多かった。そのため、震災後の状況改善に対する責任感も含めて、事業環境が180度大きく変化してもなお社員にとって退職するという判断は重い決断であり、企業への帰属意識が企業に残る環境制約として大きく機能していたことが観察された。退社以後も依然として企業への愛着を抱くものもインタビューを通じて多く観察されたため、リテンションへの対策に加えて、彼らの再雇用も含めた人材活用を再考する必要があるものと考ええる。					